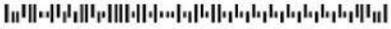


記入例

※太枠点線部分をご記入ください。

申請書は切り取らないでください。

〇〇〇-〇〇〇〇 9999
 京都市〇〇区〇〇町1-1-1
 株式会社〇〇〇〇 様


問い合わせ番号： 9999

この申請書の提出日を記入してください。

第1号様式(第5条関係)

令和7年度京都市宿泊税特別徴収事務補助金交付申請書兼請求書

(宛先)京都市長	令和7年〇月〇日
申請者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市〇〇区〇〇町1-1-1	申請者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社京都市税観光 代表取締役 宿泊太郎 電話 - -

押印は不要です。

申請者の住所・氏名に変更がある場合は、提出前に宿泊税担当までご連絡ください。

条の規定により、補助金の交付を申請する。

この補助金申請に関する連絡先を記入してください。

1 申請内容

申告納入金額	50,000	円
交付申請額 (申告納入金額×補助率)	1,750	円

※申告納入金額は、交付対象期間において、期限内に申告及び全額納入された
 ※補助率は、1,000分の30とする。ただし、令和7年度から令和11年度は、1,000分の35とする。
 ※交付申請額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。
 ※交付申請額が1,000円未満となる場合は、交付申請額を1,000円とし、納入金額が1,000円未満の場合は、申告納入金額を交付申請額とする。

消せるボールペン、修正テープは使用しないでください。記入を間違えられた場合、申請書を再発行しますので、宿泊税担当までご連絡ください。

2 請求内容(次の口座への振込を依頼します。)

振込口座	金融機関名	△△△ <input checked="" type="radio"/> 銀行 <input type="radio"/> 信用金庫 <input type="radio"/> 信用組合 <input type="radio"/> 農協	□□□	本店 <input checked="" type="radio"/> 支店 <input type="radio"/> 出張所
	フリガナ	カキョウトセイカシヨク ダクイョウトリシマリヤク キョウトカウ	預金種目	<input checked="" type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 当座
	口座名義人	株式会社京都市税観光 代表取締役 宿泊太郎	口座番号	1 2 3 4 5 6 7

※振込口座の口座名義人は、申請者のものに限ります。

■振込口座について

* 申請者名義(特別徴収義務者名義)の口座を記入してください。

<よくある誤り例>申請者が個人だが、自身が代表を務める法人名義の口座を記入(→不可です。)

* 口座名義人・フリガナ欄は、通帳に記載のとおり記入してください。

* ゆうちょ銀行は、「振込用の店名・預金種目・口座番号」を記入してください。(記号番号は不可です。)

* 国内の金融機関に限ります。(国内であればネット銀行にもお振込み可能です。)